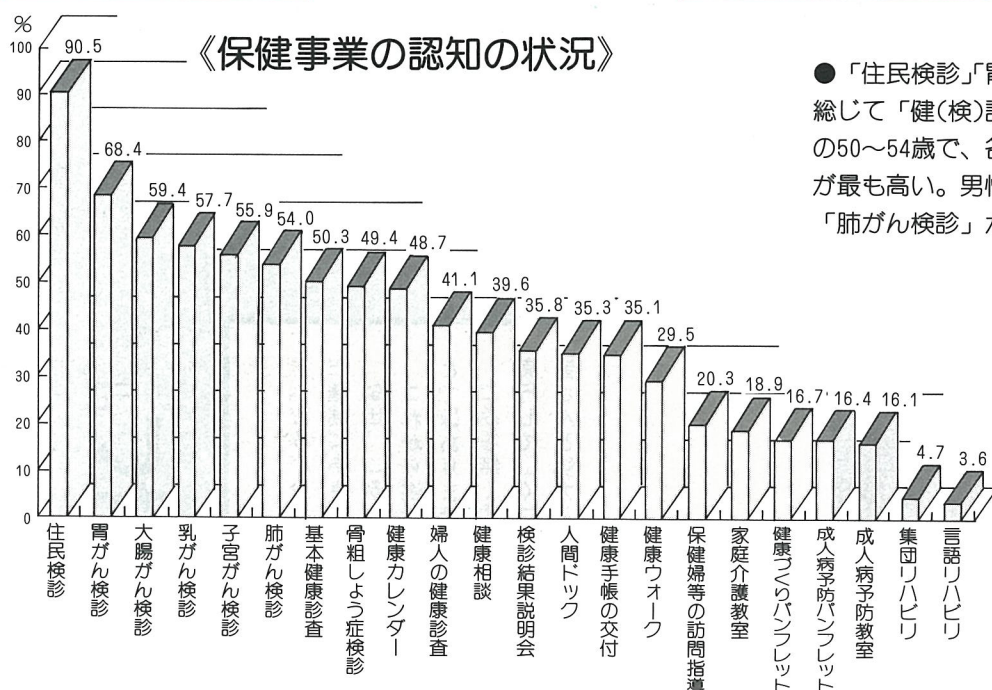


保健ニーズ調査結果

PART 2

《保健事業の認知の状況》



●「住民検診」「胃がん検診」「大腸がん検診」等総じて「健(検)診事業」の認知度が高い。女性の50～54歳で、各保健事業を認知している割合が最も高い。男性の55～74歳で「胃がん検診」「肺がん検診」がよく認知されている。



家庭介護教室

《生活習慣と健康についての自覚度の関連》

睡眠

	回答者数 (人)	健康で はない
全 体	3,435	14.9
熟睡できる	1,270	11.4
ふつう	1,896	13.9
よく眠れない	269	38.7

●「よく眠れない」とする者では、自分のことを「健康でない」と思っている割合が高い。(38.7%)

便 通

	回答者数 (人)	健康で はない
全 体	3,399	14.7
便通が良い	1,354	10.8
ふつう	1,663	15.2
便通が悪い	382	26.7

●「便通が悪い者」では「健康でない」とする者の割合が高い。(26.7%)

日常の仕事量

単位=%

	回答者数 (人)	健康で ある
全 体	3,346	72.9
仕事量が少ない	573	49.7
ちょうどよい	1,945	77.3
仕事量が多い	828	78.4

●「仕事量が多い」とする者の方が「健康である」とする割合が高い。(78.4%)

《睡眠と自覚症状との関連》

単位=%

	回答者数 (人)	腰痛	目が疲れやすい	疲れやすい	肩こりがひどい	目がかすむ	便通	冷え性
全 体	3,197	30.0	28.1	21.9	20.6	17.0	13.3	12.7
熟睡できる	1,162	27.1	24.2	17.6	17.2	13.0	9.9	10.3
ふつう	1,773	30.8	28.9	21.5	20.8	17.9	14.2	12.9
よく眠れない	262	37.0	39.7	43.1	34.0	28.6	22.1	21.4

●「よく眠れない者」では「腰痛」(37%)、「目が疲れやすい」(39.7%)、「疲れやすい」(43.1%)など、自覚症状を訴えている者が多い。

《日常の仕事量と自覚症状との関連》

単位=%

	回答者数 (人)	目が疲れやすい	疲れやすい	肩こりがひどい
全 体	3,121	27.9	22.0	20.7
仕事量が少ない	535	26.9	23.9	20.0
ふつう	1,804	25.4	18.2	18.6
仕事量が多い	782	34.4	29.5	25.8

●仕事量が多いとする者で、「目の疲れ」(34.4%)「疲れやすい」(29.5%)、「肩こりがひどい」(25.8%)などを自覚している割合が高い。

●日常生活習慣は、自分の健康に対する自覚症状に影響を与えていると言えます。